

米 S&P Global 「Capital IQ Pro」に英文記事 アジア市場のインサイトを世界へ発信

日本経済新聞社（本社：東京千代田区、代表取締役社長：長谷部剛、以下日経）は、グローバル市場向け情報サービスとソリューション・プロバイダーである S&P Global グループの S&P Global Market Intelligence（本社：米国ニューヨーク市、以下 S&P）と、2022 年に発表した協業の第一弾として、総合企業分析プラットフォーム「S&P Capital IQ Pro」へ日本経済新聞の英訳記事ならびに Nikkei Asia の記事配信を本日開始しました。S&P Capital IQ Pro のユーザーは、日経が提供する日本とアジアにおける金融市場、経済、規制、企業動向、新たなビジネストレンドについて、業界をリードするインサイト（洞察）を得ることが可能となります。

今回の配信では、2018 年に日経が開発したアジアに特化したニュース・企業情報のプラットフォーム「scoutAsia(スカウトアジア)」の技術とコンテンツを活用します。スカウトアジアの人工知能 (AI) による記事・企業情報の自動処理技術などを利用し、日経が保有する豊富なニュースや機械翻訳によって生成された英文記事が提供できる体制を築いています。こうした日経グループの技術とコンテンツの蓄積は特に海外顧客に評価され、日本やアジアの経済情報へのアクセスと利便性を高めるソリューションとなっています。引き続き海外企業との提携などを通じて、スピーディかつ競争力のあるサービスを展開していきます。

【S&P Global Market Intelligence について】

S&P グローバル・インク(NYSE:SPGI) の一部門であり、世界中の機関投資家、投資顧問会社および資産運用会社、金融機関、ウェルスマネジメント、事業会社、大学等を対象に様々な資産クラスの詳細なデータ、リアル・タイムデータ、調査レポート、および分析の提供者として業界を主導しています。パフォーマンスのモニター、アルファの発掘、新たな取引および投資アイデアの特定ならびにリスク分析およびリスク軽減の戦略に役立つ包括的なサービスを提供します。デスクトップ・ソリューション (S&P Capital IQ、Global CreditPortal)、エンタープライズ・ソリューション (S&P Capital IQ Valuations、Compustat)、レバレッジド・ローン市場コメンタリー&データ (LCD) やグローバル・マーケット・インテリジェンス、企業やファンド・リサーチなどの調査レポートを通じて、S&P Global Market Intelligence は専門性の高い金融情報を必要とするお客様のニーズに応えるためのソリューションを提供します。

<http://www.spglobal.com/marketintelligence/jp>

【スカウトアジアについて】

スカウトアジアは、2018 年に日経とフィナンシャル・タイムズが共同開発した、アジアに特化し

たニュース・企業情報のプラットフォームです。厳選された情報と最新のAI技術を駆使して、アジアビジネスに必要な確かな情報を提供し、お客様のよりよいビジネス意思決定に貢献します。スカウトアジアは多様なアジア情報へのアクセスを広げるとともに、変わりゆく日々のビジネス環境変化を逃さずキャッチしたいビジネスパーソンのための最適なサービスを目指して進化を続けます。

www.scout.asia

日本経済新聞社について

日本経済新聞社は1876年以来、140年以上にわたってビジネスパーソンに価値ある情報を伝えてきました。約1500人の記者が日々、ニュースを取材・執筆しています。主力媒体である「日本経済新聞」の販売部数は140万部、2010年3月に創刊した「日本経済新聞 電子版」をはじめとするデジタル有料購読数は101万で、有料・無料登録を合わせた会員数は630万です。

本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 広報室 [TEL:\(03\)3270-0251](tel:0332700251) (代表)